

単年度下水道事業評価シート(令和元年度)

1 事業情報

担当課

ポンプ場管理センター

実施方針	Ⅲ 下水道施設の適切な管理	施策目標	2 ポンプ場施設の適切な管理により事故の未然防止に努めます	施策	① 計画的な維持管理および改築の推進
------	---------------	------	-------------------------------	----	--------------------

2 事業評価の概要

視点	内容							
何のために【施策目標】	定期的な点検・調査により施設の状態を把握するとともに、修繕による施設の延命化を図りながら計画的な改築に取り組みます。							
どんな問題を解決するか【施策】	下水道施設の計画的な維持管理および改築を行うため、ストックマネジメント計画を策定し、膨大な下水道施設の状態を客観的に把握、評価することで、長期的な状態を予測しながら、計画的かつ効率的に下水道施設の管理を行い、建設投資にかかる経費の平準化を図ります。							
どのような道筋で【目標】(単年度)	①ストックマネジメント実施計画書を策定します。 ②竪前橋ポンプ場系監視装置の更新を5箇所実施します。 ③元郷排水ポンプ場系監視装置の更新を11箇所実施します。 ④青木中継ポンプ場2号汚水ポンプの更新を実施します。 ⑤竪前橋ポンプ場3号除塵機の更新を実施します。 ⑥二軒在家排水ポンプ場受変電設備の更新を実施します。							
期間	平成31年4月 ~ 令和2年3月							
いくらかけて【予算額・決算額】	予算額			決算額			執行率	
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位: %
	事業費計	805,926	63,903	742,023	416,797	57,737	359,060	52%
	工事費	713,806	33,779	680,027	335,880	30,720	305,160	47%
	原材料費	0			0			
	委託料	92,120	30,124	61,996	80,917	27,017	53,900	88%
	賃借料	0			0			
	その他	0			0			
人件費	6,715	1,185	5,530	6,715	1,185	5,530	100%	
どういふ成果を達成するか【成果指標】	①ストックマネジメント実施計画書を作成できた状態。 ②竪前橋ポンプ場系監視装置の更新が5箇所図られた状態。 ③元郷排水ポンプ場系監視装置の更新が11箇所図られた状態。 ④青木中継ポンプ場2号汚水ポンプの更新が図られた状態。 ⑤竪前橋ポンプ場3号除塵機の更新が図られた状態。 ⑥二軒在家排水ポンプ場受変電設備の更新が図られた状態。							

3 プロセス結果の検証

評点	視点	内容									
中間評価 □	上半期何をどのように執行したか【現状把握】	①実施計画書の委託設計書を作成し、発注した。 ②竪前橋ポンプ場系監視装置更新の工事設計書を作成し、発注した。 ③元郷排水ポンプ場系監視装置更新の工事設計書を作成し、発注した。 ④青木中継ポンプ場2号汚水ポンプ更新の工事設計書を作成し、発注した。 ⑤竪前橋ポンプ場3号除塵機更新の工事設計書を作成し、発注した。 ⑥二軒在家排水ポンプ場受変電設備更新の工事設計書を作成し、発注した。									
77点	下半期改善すべき点は何か【改善目標】	①実施計画書の委託業務について協議、指導を行い、期限内に完了させる。 ②竪前橋ポンプ場系監視装置更新の工事を完了させる。 ③元郷排水ポンプ場系監視装置更新の工事を完了させる。 ④青木中継ポンプ場2号汚水ポンプ更新の工事を完了させる。 ⑤竪前橋ポンプ場3号除塵機更新の工事を完了させる。 ⑥二軒在家排水ポンプ場受変電設備更新の工事を完了させる。									
	どのくらい進んだか【進捗度】	<table border="1"> <tr> <td>執行(契約)事業費</td> <td>323,323千円</td> <td>事業進捗度</td> <td>自己評価</td> <td>B 予定通りの成果を上げた</td> </tr> <tr> <td>予算執行率</td> <td>84%</td> <td></td> <td>評価者結果</td> <td>B 予定通りの成果を上げた</td> </tr> </table>	執行(契約)事業費	323,323千円	事業進捗度	自己評価	B 予定通りの成果を上げた	予算執行率	84%		評価者結果
執行(契約)事業費	323,323千円	事業進捗度	自己評価	B 予定通りの成果を上げた							
予算執行率	84%		評価者結果	B 予定通りの成果を上げた							
終了時評価	どういふ成果を達成したか【達成状況】	①ストックマネジメント実施計画書を作成した。 ②竪前橋ポンプ場系監視装置更新の工事を完了した。 ③元郷排水ポンプ場系監視装置更新の工事を完了した。 ④青木中継ポンプ場2号汚水ポンプ更新の工事を完了した。 ⑤竪前橋ポンプ場3号除塵機更新の工事を完了した。 ⑥二軒在家排水ポンプ場受変電設備更新の工事を完了した。									
77点	次年度に解決すべき点は何か【次年度解決策】	ポンプ場施設の経年劣化に対し、機器の状態を的確に把握することで適切な維持管理及び計画的な改築を図り、ポンプ場の運転に支障がないよう更新計画を適宜見直していく。									

単年度下水道事業評価シート(令和元年度)

4 改善経過の点検と評価

視点	項目	評点	5 常に全員	4 概ね多数	3 一部	2 あまり~ない	1 ほとんど~ない	中間	終了	
人員	意識	この事業による社会全体への貢献を職員は常に意識していますか？						5	5	
	適材適数	業務の適正に応じた柔軟な偏りのない業務分担を行っていますか？						4	4	
中間	18	成果	課の職員が事業の成果や目的を意識していますか？						5	5
終了	18	連携	この事業に必要な連携(局内・市長部局・委託業者等・県等)はできていますか？						4	4
手段	手段	目的達成に必要な手段や方法は、既成概念に囚われず、新たな視点で検討していますか？						4	4	
	可視化共有	目的達成に必要な手段や方法を、可視化し、情報共有していますか？						3	3	
中間	13	方法	当初計画や予定よりも優れた代替方法を検討していますか？						3	3
終了	13	目的化	この事業は、上位目的達成の手段として有効であることが、組織で理解されていますか？						3	3
工程	進め方	目的を達成する工程が、全体最適の視点から作られていますか？						3	3	
	合目的性	下水道使用者の視点に立ち、ニーズや利便性を反映した改善をしていますか？						5	5	
中間	18	学習	課題・問題点が発生したら、その都度、プロセス全体を検証し改善していますか？						5	5
終了	18	当事者意識	職員が主体的に行動していますか？						5	5
予算	利益	上下水道局の利益ばかりでなく、社会全体の利益まで意識していますか？						5	5	
	効果効率	より低いコストで成果をあげる工夫を施し予定以上の費用対効果を出していますか？						3	3	
中間	14	コスト検証	当初計画や予定よりも優れた代替方法による予算の効率的活用が常に検討されていますか？						3	3
終了	14	成果	成果指標を上まわっていますか？						3	3
期間	タイムマネジメント	工程を構造化したタイムスケジュールを可視化・共有し、停滞時間削減に取り組んでいますか？						3	3	
	タイムコスト	時間＝コストを意識し、ムリ・ムラ・ムダの検証を行っていますか？						3	3	
中間	14	期間の設定	業務集中を避け、局全体の事業執行を最適化するように期間を設定していますか？						4	4
終了	14	成果達成	短期間で成果を達成するよう、期間を検討し、進捗を確認、期間修正を行っていますか？						4	4

5 事後評価

指標				R1	R2	R3
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			

視点	自己評価	評価根拠の説明(自己評価の根拠を具体的に記述します。不達成の場合は、原因、改善策を明示します。) A=予定以上の成果を上げた / B=予定通りの成果を上げた / C=成果は出ているが予定に達していない D=結果は出ているが成果は出していない / E=不十分な結果にとどまる、または結果が出ていない	評価者結果
達成度	B	予定通り実施計画書を作成し、工事が無事完了した。	B
効率性	B	ストックマネジメント計画の策定により、ポンプ場施設の計画的かつ効率的な管理が図られる。	B
有効性	B	老朽化している機器の更新により、ポンプの円滑な運転が可能となった。	B
説明責任	B	住宅地に隣接しているポンプ場の工事については、工事内容、時期についてお知らせし、迷惑がかからないように行った。	B
組織学習	B	工事を経験したことのない職員に現場を見せるなど勉強の機会を与え、今後の業務に生かせるようにした。	B
総合評価	B	ストックマネジメント計画の策定により、施設の計画的かつ効率的な管理を図るとともに、適切な維持管理、計画的な更新工事を実施することにより事故の未然防止が図られた。	B
		次年度方針 現状維持で継続	B